

一つは日本が本来あるべき理想の姿を描く事から現実の諸問題に当たっていく方法です。もう一つは、今の日本が抱えている根本的な問題を解決する具体的運動を通して本来あるべき姿を策定していく方法です。私は、あくまでも2番目のアプローチの方法をとるべきと考えます。最初の方法をとると、えてして理想、理念が先行しすぎて、現実の問題からかけ離れた所で観念的な議論になってしまう危険性が出てくると思います。我々の市民運動が成果を挙げ、理念が直に現実に成りうる政治パワーを持ち得ていれば、第一番目の方法は有効であると思いますが、現状は国民の生命、財産を守り、豊かな生活を実現させ、世界の国々との友好的な関係を積極的に築き上げる事で尊敬を勝ち取るという事からますますかけ離れた所で、個別利害の誘導に汲々としている政治状況ですので、まづ日本の状況をますます悪化させている元凶そのものを如何にして取り除くのかを真剣に考え、実行する事から、理念の策定を行う事が重要だと思えます。

2. 日本の現状を如何に捉えるか、現状認識の違い

現在の日本の現状を如何に捉えるかは、各人様々ですが、大きく分けると以下のようになると思います。

- 1) 日本や世界の現状がどのようになっているか余り関心を持たず、関心はあくまでも直接的、世俗的な物に限定されている人。従って現実に対する危機感は何れも無く、どうにか成るだろうと言う無責任派。
- 2) 日本や世界の現状に対し関心が高く、常に世の中の動きに注意をし、情報収集を細めに行っている人。特に日本の現状に対し、危機感を持っている。
- 3) 1) と 2) の中間に位置し、日ごろの生活に追われて直接的な関与はしないが、日本の現状に対する不満や日本の将来に漠然とした不安を感じている人。
- 4) 現在の日本は、欠陥もあるけどそれほど深刻でなく、ほどほどうまく行っていると考えた人。現状維持の体制派。

3. 現在の日本が抱えている大きな10の問題

1) 官僚機構：戦前から無傷のまま温存された官僚機構は、次官通達、局長通達や数知れない文書化されない行政指導で法律をねじまげ、予算の配分権と共に事実上超法規的権力を行使している。その結果、官、政、業の悪魔のトライアングルが形成され、住専処理に6,850億円の税金を投入する処理案を密室で決定したり、対策を意図的に遅らせたために、輸入非加熱製剤によって2,000名もの血友病患者がエイズ感染者となり、そのうち500名の方が

発症して亡くなっていること、又全ての財産を失った神戸の大震災被災者に対し自己責任での再建を強要している事に見られるように、国民の生命と財産が今や危機に瀕しています。行政指導の文書化と情報公開及び行政指導が法律に合致しているか否かを審査する行政指導監視委員会の設置を求める運動、及び在職中の責任は個人的に追求されず、逆に出世の階段を上り、退職後も天下って高い給料と退職金をもらって当然としている現在の官僚のあり方に歯止めをかけ、職権乱用を許さず、過去に溯ってその個人責任を追及する運動と天下りを全面禁止にする運動を行います。

2) 政治体制：住専処理に税金を投入する政府案が、国民の8割以上が反対しているにも拘わらず、数の論理で強行されようとしている現状。民意が全く反映されなくなった政治の仕組みを根本から変えなければならない。一票の格差を0にする運動。住専処理案に賛成する議員を次回の選挙で必ず落選させる運動。国民生活に重要と思われる案件を国民投票で決定する国民投票制度の確立を求める運動。

3) 教育体制：弱い者や一定の枠からはみ出た者を集団ヒステリー的に無視したり、暴力を行使したりしていじめ、自殺に追いやる事が多発し、学校も文部省も教育委員会も有効な対策を見出し得ていない現状は、戦後50年間の日本の学校教育、家庭教育の全面的な見直しを迫っていると思われまふ。政治や社会や他人に無関心で、危機感のない青少年を大量に画一的に生産している教育を如何に変えていくのか。

4) 規制に守られ無競争の中で巨額な利益を享受する独占企業群：

5) 税金：納税意識を著しく麻痺させ、取りやす所から確実に税金をとる現在の源泉徴収制度を止め、個人の自己申告制へと変更する事で税金のあり方、使われかたを細かくチェック出来る体制を作ります。又国民の生活基本財産である土地と家屋を相続税支払いの為に切り売りしなくては成らない現在の相続税は廃止し、又所得税も一律10%とする。

6) 農業：農家に対する集票、集金、予算分捕りマシーンとなり、農水省の末端行政組織となった農協は、国際競争にも勝てる農業を模索する自立農家の存在を抑圧し、国の財政援助による過保護農業の存続を目指している。農協のくびきから解放し、自立した農家を都市の消費者がどのように支え、日本の農業を再生させていくのか。